

(外国語) 科調査研究報告書

書名 観点	2・東書 第1学年英語・727 NEW HORIZON English Course 1 第2学年英語・827 NEW HORIZON English Course 2 第3学年英語・927 NEW HORIZON English Course 3
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「聞くこと」については、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、第1学年では、コマーシャルを聞いたり、交通情報についてのアナウンスを聞き取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「話すこと」については、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるよう、第2学年では、店員に自分の好みや要望について伝えたり、電話をかけて相手に取り次ぎを依頼したりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「読むこと」については、英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第3学年では、日本文化を紹介する文を読んだり、インターネットに掲載された記事の内容を読み取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「書くこと」については、英語を書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるよう、第3学年では、好きな人物へファンレターを書いたり、インタビューの結果をまとめたりする学習活動が取り上げられている。 ○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、第2学年では、「Presentation」のページにおいて、自分の住んでいる町について地理的な位置や特色を紹介する学習や、自分の好きなことについて簡単な理由を付けて説明するなどの発展的な学習活動が取り上げられている。
内容 の 排 列 ・ 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第1学年では、小学校外国語活動において学習した挨拶をしたり、身近なものを英語で言ったりするなどの内容をする踏まえ、自己紹介したり、一日の生活について友達と発表について質問し合ったりした後に、体験したことを伝えたり、思い出について述べたりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。 ○ 内容の分量については、第2学年では、対話文は16ページ、説明文は30ページ、物語・劇は12ページ、手紙は2ページ、詩は2ページ、日記は1ページであり、総ページ数は158ページで、前回より約10%増となっている。(B5判からA B判に変更)
使用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習意欲を高める工夫については、各「Unit」において、言語活動を通して目標の到達度を確認するなど、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している(全学年)。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、複数の「Unit」の文法事項を視覚的に整理して復習することができる「まとめと練習」を設けている(全学年)。 ○ 使用上の便宜については、巻末に学習した「Word List」(全学年)、「英語の音とつづり」(第1学年)、「不規則動詞変化表」(第2、3学年)などのページを掲載している。
その他	

(外国語) 科調査研究報告書

<p>書名 観点</p>	<p>9・開隆堂 第1学年英語・728 SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 第2学年英語・828 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 第3学年英語・928 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3</p>
<p>取扱内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「聞くこと」については、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、第1学年では、学校までの交通手段について聞いたり、インタビューをして知りたい情報を聞き取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「話すこと」については、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるよう、第2学年では、相手が言った内容について質問や感想などを述べたり、将来の夢について発表したりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「読むこと」については、英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第3学年では、世界の伝統行事に関する文を読んだり、教育の大切さを訴える少女の逸話の内容を読み取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「書くこと」については、英語を書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるよう、第3学年では、自分になりたい職業について書いたり、自分の持ち物を紹介する文をまとめたりする学習活動が取り上げられている。 ○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、第2学年では、「My Project」のページにおいて、場面、登場人物、話題を踏まえたスキットをつくって発表する学習や、あったら便利な商品のコマーシャルを作成するなどの発展的な学習活動が取り上げられている。
<p>内容の構成・分量等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第1学年では、小学校外国語活動において学習した挨拶をしたり、身近な物を英語で言ったりするなどの内容を踏まえ、自分の好きなことを言ったり、相手に何をするか尋ねたりした後に、自分ができることを伝えたり、今していることや過去にしたことを述べたりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。 ○ 内容の分量については、第2学年では、対話文は23ページ、説明文は20ページ、物語・劇は6ページ、手紙は2ページ、詩は0ページ、日記は0ページであり、総ページ数は162ページで、前回より約2%減となっている。
<p>使用上の配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習意欲を高める工夫については、巻末に「英語で『できるようになったこと』リスト」を設け、学習を振り返らせるのなど、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している(全学年)。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、複数の「Program」の文法事項をまとめることができる「英語のしくみ」を設けている(全学年)。 ○ 使用上の便宜については、巻末に学習した「単語と熟語」(全学年)や「英語の音とつづり」(第1学年)、「不規則動詞活用表」(第2、3学年)などのページを掲載している。
<p>その他</p>	

(外国語) 科調査研究報告書

<p>書名 観点</p>	<p>1 1・学図 第1学年英語・729 TOTAL ENGLISH 1 第2学年英語・829 TOTAL ENGLISH 2 第3学年英語・929 TOTAL ENGLISH 3</p>
<p>取 扱 内 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「聞くこと」については、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、第1学年では、ALTの1日の生活の様子についての紹介を聞いたり、友達の自己紹介を聞き取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「話すこと」については、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるよう、第2学年では、道案内をしたり、なりたい職業などの将来の夢について発表したりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「読むこと」については、英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第3学年では、部活動のレポートを読んだり、ブータンについてのレポートの内容を読み取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「書くこと」については、英語を書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるよう、第3学年では、日本の伝統文化についての説明文を作成したり、インタビューした結果をまとめたりする学習活動が取り上げられている。 ○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、第2学年では、「Chapter 4 Project」のページにおいて、自分の宝物についての原稿を書き、友達の前でスピーチをする学習や、「Book 2 Project」のページにおいて、自分の町を紹介するなどの発展的な学習活動が取り上げられている。■
<p>内容の 構成・ 分量等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第1学年では、小学校外国語活動において学習した挨拶をしたり、身近なものを英語で言ったりするなどの内容を踏まえ、複数の人や物について表現したり、数について尋ねたりした後に、今していることを伝えたり、過去の出来事について説明したりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。 ○ 内容の分量については、第2学年では対話文は22ページ、説明文は23ページ、物語・劇は8ページ、手紙は2ページ、詩は0ページ、日記は4ページであり、総ページ数は170ページで、前回より約10%増となっている。
<p>使用上の 配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習意欲を高める工夫については、各「Chapter」に「Lesson」や各コーナーのトピック、言語材料、目標を明示して、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している（全学年）。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、「Lesson」の文法事項をまとめとして示し、体系的に復習することができる「Check It Out」を設けている（全学年）。 ○ 使用上の便宜については、巻末に、「単語リスト」や「目標文のまとめ」（全学年）、「ローマ字」（第1学年）、「不規則動詞の変化表」（第2、3学年）などのページを掲載している。
<p>その他</p>	

(外国語) 科調査研究報告書

書名 観点	<p>15・三省堂 第1学年英語・730 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 第2学年英語・830 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 第3学年英語・930 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3</p>
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「聞くこと」については、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、第1学年では、登場人物の状態を聞いたり、店の音声案内の内容を聞き取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「話すこと」については、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるよう、第2学年では、相手の話したことを確認しながら会話したり、クラスで人気のある物を調べて発表したりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「読むこと」については、英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第3学年では、好きなことばについて紹介したスピーチ文を読んだり、雑誌に掲載された記事の内容を読み取ったりする学習活動が取り上げられている。 ○ 「書くこと」については、英語を書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるよう、第3学年では、ボランティアに登録するための自己紹介カードを書いたり、インタビューで分かった情報を基にプロフィール表を作成したりする学習活動が取り上げられている。 ○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、第2学年では、「Project」のページにおいて、将来の夢や将来してみたいことをスピーチする学習や、自分の町の紹介文を基に、ガイドブックを作成するなどの発展的な学習活動が取り上げられている。
内 容 の 排 列 ・ 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第1学年では、小学校外国語活動において学習した挨拶をしたり、身近なものを英語で言ったりするなどの内容を踏まえ、時刻や場所を尋ねたり、物の色や大きさについて説明したりした後に、友達を紹介したり、好きなものとその理由について相手に伝えたりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。 ○ 内容の分量については、第2学年では、対話文は22ページ、説明文は25ページ、物語・劇は14ページ、手紙は2ページ、詩は0ページ、日記は1ページであり、総ページ数は166ページで、前回より約11%増となっている。(B5判からA B判に変更)
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習意欲を高める工夫については、巻末に「What Can I Do?」を設け、英語のできるようになってほしいことを明示して、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している(全学年)。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、複数の「Lesson」の文法事項を整理することができる「文法のまとめ」を設けている(全学年)。 ○ 使用上の便宜については、巻末に学習した「単語の意味」(全学年)、「つづりと発音」(第1学年)、「不規則動詞活用表」(第2、3学年)などのページを掲載している。
その他	

(外国語) 科調査研究報告書

<p>書名 観点</p>	<p>17・教出 第1学年英語・731 ONE WORLD English Course 1 英語・732 ONE WORLD English Course 1 Essentials 第2学年英語・831 ONE WORLD English Course 2 英語・832 ONE WORLD English Course 2 Essentials 第3学年英語・931 ONE WORLD English Course 3 英語・932 ONE WORLD English Course 3 Essentials</p>
<p>取扱 内容</p>	<p>○ 「聞くこと」については、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、第1学年では、友達の自己紹介を聞いたり、アンケート結果の発表を聞き取ったりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 「話すこと」については、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるよう、第2学年では、友達に夏の予定を尋ねたり、日本の有名なものを紹介する内容を発表したりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 「読むこと」については、英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第3学年では、お正月などの日本文化についての文を読んだり、スポーツ選手を紹介する内容を読み取ったりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 「書くこと」については、英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるよう、第3学年では、日本の行事や風物について説明する文を書いたり、英語で卒業スピーチをするための原稿を作成したりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、第2学年では、「Project」のページにおいて、伝えたい出来事をまとめミニ英語新聞を作成する学習や、アンケート調査を行い、その結果を発表するなどの発展的な学習活動が取り上げられている。</p>
<p>内容の 構成・ 分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、第1学年では、小学校外国語活動において学習した挨拶をしたり、身近なものを英語で言ったりするなどの内容を踏まえ、友達の好きなことを尋ねたり、時刻や時間について問答したりした後に、人や物の数について情報交換したり、過去のことを順序立てて説明したりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</p> <p>○ 内容の分量については、第2学年では、対話文は39ページ、説明文は22ページ、物語・劇は15ページ、手紙は1ページ、詩は0ページ、日記は1ページであり、総ページ数は192ページで、前回より約16%増となっている。</p>
<p>使用上の 配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、「Part」「Tips」「Project」「Reading」「Lesson」に目標を明示して、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している（全学年）。</p> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、「Lesson」の文法構造や文法について、例文や日本語訳を付けて説明する「英語のしくみ」を設けている（全学年）。</p> <p>○ 使用上の便宜については、巻末に、学習した「単語リスト」（全学年）、「Classroom English」（第1学年）、「不規則動詞変化表」（第2、3学年）などのページを掲載している。</p>
<p>その他</p>	<p></p>

(外国語) 科調査研究報告書

<p>書名 観点</p>	<p>38・光村 第1学年英語・733 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 第2学年英語・833 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 第3学年英語・933 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3</p>
<p>取 扱 内 容</p>	<p>○ 「聞くこと」については、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、第1学年では、友達の自己紹介を聞いたり、電話で問い合わせた内容を聞き取ったりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 「話すこと」については、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるよう、第2学年では、夏休みの思い出について発表をしたり、職場体験活動でしたことや感想を述べたりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 「読むこと」については、英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第3学年では、修学旅行の新聞記事を読んだり、日本人外交官の物語の内容を読み取ったりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 「書くこと」については、英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるよう、第3学年では、修学旅行新聞を作成したり、学校生活の思い出を具体的なエピソードを交えて書いたりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応について、第2学年では、「Go for It!」のページにおいて、旅のしおりを作成する学習や、グループで役割を分担して自分の住んでいる町について紹介するなどの発展的な学習活動が取り上げられている。</p>
<p>内 容 排 列 ・ 分 量 等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、第1学年では、小学校外国語活動において学習した挨拶をしたり、身近なものを英語で言ったりするなどの内容を踏まえ、身近な人や物を紹介したり、物の場所を尋ねたりした後に、現在していることを伝えたり、過去の出来事について説明したりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</p> <p>○ 内容の分量については、第2学年では、対話文は26ページ、説明文は26ページ、物語・劇は5ページ、手紙は6ページ、詩は0ページ、日記は3ページであり、総ページ数は168ページで、前回より約17%増となっている。(B5判からA B判に変更)</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、「Unit」および「Go for It!」では、言語活動を通して達成するための到達目標を明示して、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している。(全学年)</p> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、「Unit」の文法事項を横断的にまとめとして示し、言語活動を通して確認できる「Language Focus」を設けている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、巻末に「Word List」や「英語のしくみ」(全学年)、「音声のまとめ」(第1、2学年)「不規則動詞活用表」(第2、3学年)などのページを掲載している。</p>
<p>その他</p>	